

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	その他／演習 C8 (Seminars C8)		
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	言語文化		
担当者名 (Instructor)	高田 梓(TAKATA AZUSA)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	GRL3810	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)			

授業の目標 (Course Objectives)

『ドイツ記憶の場』を通して、歴史的アイテムの評価が歴史を通じてどのように変化してきたかを探求する。それと並行して、テキストの読解課題、口頭練習も毎回行う。

Through "Sites of Memory in Germany", students will look for changes in valuation of historical items with passage of time. Skill up of reading ability will be continued like spring semester.

授業の内容 (Course Contents)

ゼミ形式で行う。春学期の演習 C7 で扱った『ドイツ記憶の場』のテーマについて発表する。また同時に毎週の課題を提出する。

Seminar format will be used. Students will be assigned the topic "Sites of Memory in Germany" from the previous Seminar C7. At the same time, students will submit their weekly assignments.

授業計画 (Course Schedule)

1. 導入
2. 『ドイツ記憶の場』テーマ1a
3. 『ドイツ記憶の場』テーマ1b
4. 『ドイツ記憶の場』テーマ1c
5. 『ドイツ記憶の場』テーマ1d
6. 『ドイツ記憶の場』テーマ2a
7. 『ドイツ記憶の場』テーマ2b
8. 『ドイツ記憶の場』テーマ2c
9. 『ドイツ記憶の場』テーマ2d
10. 『ドイツ記憶の場』テーマ3a
11. 『ドイツ記憶の場』テーマ3b
12. 『ドイツ記憶の場』テーマ3c
13. 『ドイツ記憶の場』テーマ3d
14. 総括

授業時間外(予習・復習等)の学習 (Study Required Outside of Class)

課題を毎週提出する。
休暇中も課題がある。

成績評価方法・基準 (Evaluation)

最終レポート(Final Report)(30%) / 発表(30%) / 課題(40%)
正当な理由なく、欠席が3回になると成績評価の対象となくなる。

テキスト (Textbooks)

演習 C7 で配布・分担

参考文献 (Readings)

随時指示

その他 (HP 等) (Others(e.g HP))

注意事項 (Notice)